

Makuhari's Memory

いざ! 市町村アカデミー

JR幕張本郷駅を降り市町村アカデミーへ向かうバスの中、これから始まる5日間の研修生活に年甲斐もなくワクワクしその門をくぐりました。ところが、そんな私の気持ちをすぐにも不安にさせる出来事が起こりました。代表幹事のシールが張られたネームプレートが待ち受けていたのです。先程までのワクワク感は一切何だったのだろうと思わずにいられないほどの衝撃が襲い、代表幹事のワードが夜眠るまで頭を離れない初日となりました。

しかし、2日目の講義がスタートすると、そうそうたる顔ぶれの講師陣が繰り出すマシンガントークを聞き逃すまいと必死に頭をフル回転させるも、ついていくのが精一杯、初日に抱えた不安はどこ吹く風、また、本研修の醍醐味である課題演習が始まると各演習室の入室ランプが定刻を過ぎても点灯し続け、中には就寝時刻まで取り組んでいた班があることも後になって聞こえてきました。各演習班一所懸命にとりまとめた課題の発表では、講師陣からの優しくそして手厳しい質疑に対する回答に汗をかいたことは、今でも鮮明に思い出すことができます。

特に一緒に課題演習に取り組み、多くの時間を共有し

たF班のメンバーとは有意義な時間を過ごせたことに大変感謝しております。

今回の研修で身につけた法務に関する能力を日々の業務の中で自分のものとし発揮していくことが、市町村アカデミーへの恩返しになると思っております。

最後に、本研修に携わった講師の先生方、担当教授をはじめとする職員の皆様に心から感謝申し上げますとともに全国から集まった研修生の皆様のさらなるご活躍をご祈念申し上げます。



野村 佳実

石巻地方広域水道企業団

総務課長補佐

〈受講研修科目〉

法令実務A（基礎）

第33期第1組（令和元年度）

有意義な5日間～行って良かったアカデミー～

専門実務課程「住民協働による地域づくり」を受講させていただきました。

最初は、全国から選りすぐりの職員が集まる研修についていけるのかと不安でしたが、交流会などで受講者の皆様と打ち解けることができ安心しました。演習等やるべき時は真剣に取り組み、交流会ではとことん楽しむ、メリハリの利いた68人の仲間に恵まれ5日間楽しく過ごすことができました。

研修で特に印象に残っていることが二つあります。

一つ目は講義です。どの講師も実体験を通じた講義をされ、非常に分かりやすい実践的な内容でした。また非常に気持ちの入った講義をされるので、拝聴していて涙があふれそうになる場面もありました。私以外にもハンカチで目を拭う方もおり、こうした感動を大勢の仲間と共有できたことは貴重な体験でした。

二つ目は各班に分かれた課題演習です。全ての班の発表が、特色を出しながらきっちり仕上げられており素晴らしいものでした。ほんの数日前に会ったメンバーでも同じ志を持つ者が集まれば、短時間でここまでの成果を出せるということを知

認識することができました。

少子高齢化、人口減少、地域コミュニティの希薄化等が進む中、いかにまちづくりへの住民参加の機運を醸成し、協働のパートナーづくりを進めるかという難題を、我々は抱えています。講師のお話から解決のヒントを得ると共に、同じように悩み日々奮闘している仲間が全国にいたことが分かり勇気づけられた有意義な5日間でした。

最後に、講師の皆様、担当教授、担当主査をはじめとする市町村アカデミーの職員の皆様、受講者の皆様に心から感謝を申し上げます。



清水 敦

神奈川県相模原市

橋本まちづくりセンター主査

〈受講研修科目〉

住民協働による地域づくり

第33期第1組（令和元年度）

Makuhari's Memory

共に過ごした皆さんとともに、理想の人事評価制度を目指します。

梅雨空の幕張本郷駅から送迎バスに乗り、私にとっては20年ぶりの市町村アカデミーに入寮です。20年前はただただ楽しみでワクワクしながら参加したと思いますが、今回は少し違います。研修の案内を見て思わず「行きたい！」と思ったのは、我が町の人事評価制度が職員から信頼されていないと強く感じていたからです。課長でありながら5日間も職場を留守にするのですから、何かを得て帰らねばなりません。

講義は大変勉強になりました。刺激的と表現しても良いかもしれませんが。講義が進むにつれ「あれも直したい」「ここが足りない」と課題が増えていく…。相当の覚悟を持たなければ研修の成果を実践できないと感じていますが、一歩ずつ改革を進めるしかありません。宮澤先生とは「ゆうあいラウンジ」や「フレンドリーホール」でもたくさんのお話を伺いました。ありがとうございました。

班別課題演習は5日間コースということで限られた時間でしたが、皆さんしっかりとした考えを持たれた頼もしいメンバーで、情報交換を含め有意義な時間を過ごせました。D班の皆さん、今後ともよろしく申し上げます。

代表幹事の指名は全く予想していませんでしたが、副幹事の岡村さんと山田さんのご活躍に助けられ、無事大役を果たせました。お2人ともお疲れさま。お約束どおり3人で撮らせていただいた

写真を掲載します。

そして、担当教授の西田教授をはじめ職員の方にも心からお礼申し上げます。これからも全国の自治体職員の能力開発にご貢献ください。

5日間という短い期間でしたが、全国から集まった仲間とともに、充実した時間を過ごすことができました。どの自治体も限られた職員数で多様な業務をこなし、また、会計年度任用職員制度の施行が迫る中、それぞれにご苦労されていることと思います。人事評価制度を理想の姿にするのは簡単ではありませんが、目的は人材育成。職員が進んでやりたくなる「明るく楽しい人事評価」を目指し、皆さん頑張りましょう。

縁あって同じクラスとなった22名の皆さん、本当にありがとうございました。いつの日かまた会いましょう！



三橋 義明

神奈川県寒川町総務課長
 〈受講研修科目〉
 人事評価制度の活用
 第33期第1組（令和元年度）

